

ここからはじまる、
いわての未来

令和3年度

岩手県立大学公開講座 滝沢キャンパス講座

どなたでも御覧いただけます!
放送・
オンライン
講座

プログラム

岩手ケーブルテレビ放送予定 ※放送開始日と同日からYoutubeでの公開も行います。

放送日程 **9.16THU** — **10.15FRI**
時間 13:00-14:30

講座 ① 大学の社会的責任の追及：
岩手県立大学
岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

放送日程 **10.16SAT** — **10.31SUN**
時間 13:00-14:00

講座 ② いわての子どもたちと
大学での学び
高等教育推進センター
准教授 渡部 芳栄

放送日程 **11.1 MON** — **11.15 MON**
時間 13:00-14:00

講座 ③ 新型コロナ時代の
感染対策
看護学部 准教授 井上 都之

放送日程 **11.16TUE** — **11.30TUE**
時間 13:00-14:00

講座 ④ コロナ禍におけるストレスに
うまく対応する工夫
社会福祉学部 講師 瀧井 美緒

放送日程 **12.1WED** — **12.15WED**
時間 13:00-14:00

講座 ⑤ ICTによる震災関連資料の
利用活性に向けた取組みの
現状と課題
ソフトウェア情報学部 講師 富澤 浩樹

放送日程 **12.16THU** — **12.31FRI**
時間 13:00-14:00

講座 ⑥ 震災復興へ向けた
インフラツーリズム
-津波防災インフラを活用した被災地への誘客-
総合政策学部 講師 三好 純矢

放送・配信

岩手ケーブルテレビジョン
111ch (ICT市民チャンネル)

岩手ケーブルテレビジョン
Youtube公式チャンネル



岩手県立大学
Youtube公式チャンネル



○Youtubeでは過去の講座も御覧いただけます。

開講にあたって

岩手県立大学では、開学以来、大学の教育・研究の成果を広く還元し、県民の皆様の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育・学術・文化の発展に貢献することを目的として、公開講座を開講しています。これまで延べ3万人を超える皆様に受講いただいております。

今年度は「ここからはじまる、いわての未来」と題して、岩手ケーブルテレビジョンと本学 YouTube公式チャンネルにより講座の映像を配信いたします。学内の講師陣が、専門的な立場からわかりやすい話をいたします。受講される皆様が、岩手の今を、より深く知り、これからの未来を考えるきっかけといただければ幸いです。

どうぞお気軽に御覧ください。



岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

講座概要

講座 ①

大学の社会的責任の追及： 岩手県立大学

岩手県立大学
学長 鈴木 厚人

「人類の未来」と「社会の発展」に貢献する中で、人類及び社会の抱える問題を共有し、解決に向けて努力することが、大学の使命です。そのためには、大学は研究、教育、人材育成等の根幹的な機能のみならず、地域、国、世界における種々の社会的変遷・変革に対応し、文化への造詣、社会的貢献、及び国家の発展への貢献など多面的な機能を持たなければなりません。さらに、広範囲の社会の真のニーズを見極めて社会・環境へ配慮した意味ある応答が求められます。本講座では、本学の社会的責任の追及について紹介します。

講座 ②

いわての子どもたちと 大学での学び

高等教育推進センター
准教授 渡部 芳栄

いわての子どもたちの特徴ってどのようなものでしょうか。子どもたちはもちろん、普段近くで接している保護者や地域の方も、一度引いて考えてみるのも面白いと思います。本講座では、全国調査や講師が関わった各種調査から、いわての子どもたちの姿をいくつか紹介します。また、高校までの学びとは異なる大学での学びについても触れ、講座の参加者等が、自分の今後の学びについて考えるきっかけにもらえればと思います。

講座 ③

新型コロナ時代の 感染対策

看護学部
准教授 井上 都之

2019年末に登場した新型コロナウイルス感染症は世界的パンデミックを引き起こし、本年7月末までで約400万人の人々が犠牲になりました。変異株の登場による感染爆発、効果的なワクチンや治療法の登場による死亡率の激減とめまぐるしいゲームチェンジャーの登場の中、行動制限、活動制限によるうつや倒産、自殺といった心理社会的な問題も目立ちます。本講座では、新型コロナ時代に求められる感染対策について感染症の原点から整理してみたいと思います。

講座 ④

コロナ禍におけるストレスに うまく対応する工夫

社会福祉学部
講師 瀧井 美緒

コロナ禍において「ストレス」や「コロナ疲れ」「コロナうつ」といったことばをよく耳にするようになりました。本講座では、実際にコロナ禍でどのようなところの問題が生じているのか、それに対してどのような工夫や対応が考えられるかについてお話しします。トラウマケアやストレスマネジメントという視点からの対応のほか、コロナ禍におけるストレスに限らず、自分自身でできるストレスマネジメントの内容についても紹介させていただきます。

講座 ⑤

ICTによる震災関連資料の 利用活性に向けた取組みの 現状と課題

ソフトウェア情報学部
講師 富澤 浩樹

岩手県立図書館は、震災関連資料の収集を東日本大震災発災当初から自主的に開始して、「震災関連資料コーナー」を開設しました。図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」の呼びかけ館でもあります。本講座では、震災関連資料の特徴を踏まえた上で、その利用活性に向けた取組みを紹介します。

講座 ⑥

震災復興へ向けた インフラツーリズム

～津波防災インフラを活用した被災地への誘客～

総合政策学部
講師 三好 純志

ダム見学などに代表されるインフラツーリズムは、インフラ施設を地域資源として活用する考え方です。東日本大震災津波で甚大な被害を受けた東北沿岸地域ですが、今後の更なる復興に向けた交流人口の拡大も地域課題の一つとなります。そこで、インフラツーリズムの視点からも被災地への誘客が期待されます。本講座では、岩手県釜石エリアの津波防災インフラを活用した「被災地でのインフラツーリズム」の取組みを紹介し、被災地への誘客について考えます。

2講座以上を受講し、それぞれレポート(様式自由、各400字程度)を作成し、事務局まで提出いただいた方に、修了証を発行します。
【氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号を明記してください。】

締切/令和4年1月31日(月)



岩手県立大学
Iwate Prefectural University

【事務局】

岩手県立大学 研究・地域連携室
〒020-0611 岩手県滝沢市巢子152-89

TEL 019-694-3330 FAX 019-694-3331

E-mail koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp

https://www.iwate-pu.ac.jp/research/R3koukaikouza.html